

# 行政委員会事務局

一般会計要求総額 1,084百万円  
(対前年度 +109.2%)

## 【令和4年度 予算要求の経営方針】

行政委員会事務局は、選挙管理委員会、人事委員会、監査委員の専門性と中立性を保持しながら、効率的かつ効果的に業務を執行する。

## 【令和4年度 予算要求の基本的な考え方】

⑨：新規事業

### ⑨選挙管理委員会費 要求額 1,026百万円 (対前年度 +123.4%)

任期満了に伴う参議院議員選挙、市長選挙及び県議会議員選挙を公正かつ確実に管理執行する。  
また、「投票環境の向上に関する検討会」の意見を基に、市民の政治意識、特に若者層の政治意識の向上に資する事業を実施する。

- ◇⑨参議院議員通常選挙事務
- ◇⑨北九州市長選挙事務
- ◇⑨福岡県議会議員一般選挙事務
- ◇明るい選挙推進事業

### ⑨人事委員会費 要求額 36百万円 (対前年度 ▲1.0%)

中立的・専門的な人事機関として採用試験や昇任試験において、幅広く優秀な人材を確保するとともに、適正な試験を実施する。また、職員の労働基本権制約の代償機関として、社会一般の情勢に対応した給与等勤務条件の確保に努める。

- ◇人事委員会事務（試験・人勧経費）

### ⑨監査委員費 要求額 21百万円 (対前年度 ▲1.9%)

市の財務に関する事務の執行や経営に係る事業の管理について、最少の経費で最大の効果を挙げているか、組織及び運営の合理化に努めているか等の観点から、公正な監査を行い、その結果を公表する。

- ◇外部監査契約事務

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和4年度に実施することが確定しているものではありません。